

# National Hospital Organization



## 概要

名 称	独立行政法人国立病院機構
設 立	平成 16 年 4 月 1 日
根 拠 法 律	独立行政法人国立病院機構法 (平成 14 年法律第 191 号)
業 務	①医療の提供 ②医療に関する調査及び研究 ③医療に関する技術者の研修 ④その他付帯する業務
病 院 数	140 病院(九州 28 病院)
病 床 数	約 49,797 床
職 員 数	約 63,000 人(全国)

※数は令和 3 年 4 月 1 日現在

NHO九州グループ薬剤師の情報などは以下のHPに掲載しています!  
お手すきの際に是非ご覧ください!

<https://kyusyu.hosp.go.jp>

独立行政法人国立病院機構 九州グループ



<https://www.knhopharm.jp>

九州地区国立病院薬剤師会



資料のご請求・お問い合わせ先

独立行政法人 国立病院機構  
九州グループ人事係

TEL 092-852-1701  
〒810-0065 福岡県福岡市中央区地行浜1丁目8番1号

または各病院の採用担当者まで  
お気軽に  
お問い合わせください。





## 国立病院機構の病院は あなたの力を 必要としています。

私たち国立病院機構は、「医療の提供」、「臨床研究の推進」、「医療従事者の養成」という3つの使命を帯び、全国140病院、約5万床の病床と約6.3万人の職員からなる我が国最大の病院グループです。

私たちは、国民の皆様から信頼される医療の提供を目指して、地域の医療に貢献し、住民の皆様の支えになりたいと考えています。

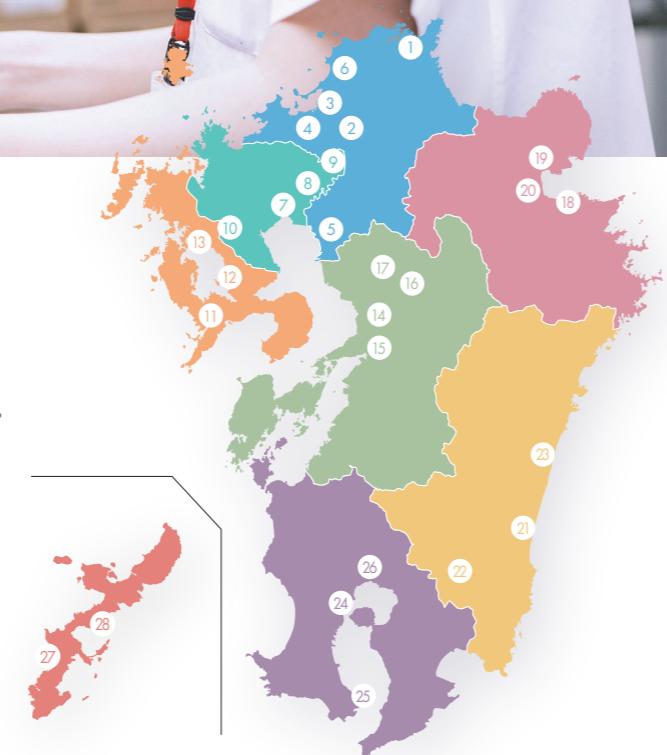
全国140の病院からなる全国最大の病院グループ

## 国立病院機構のネットワーク

国立病院機構は、全国に140病院のネットワークをもつ  
日本最大級の病院グループであり、全国を6つのグループに区分して運営しています。  
九州グループには九州8県に28病院があり、  
それぞれの地域で医療を提供しています。

<b>北海道東北グループ</b>	20 病院
<b>関東信越グループ</b>	32 病院
<b>東海北陸グループ</b>	18 病院
<b>近畿グループ</b>	20 病院
<b>中国四国グループ</b>	22 病院

**九州グループ**  
**28病院**



### 福岡県

- ①小倉医療センター
- ②九州がんセンター
- ③九州医療センター
- ④福岡病院
- ⑤大牟田病院
- ⑥福岡東医療センター

### 佐賀県

- ⑦佐賀病院
- ⑧肥前精神医療センター
- ⑨東佐賀病院
- ⑩嬉野医療センター

### 長崎県

- ⑪長崎病院
- ⑫長崎医療センター
- ⑬長崎川棚医療センター
- ⑭熊本医療センター
- ⑮熊本南病院
- ⑯菊池病院
- ⑰熊本再春医療センター

### 熊本県

- ⑲鹿児島医療センター
- ⑳指宿医療センター
- ㉑南九州病院

### 大分県

- ㉒大分医療センター
- ㉓別府医療センター
- ㉔西別府病院

### 宮崎県

- ㉕宮崎東病院
- ㉖都城医療センター
- ㉗宮崎病院

### 鹿児島県

- ㉘鹿児島医療センター
- ㉙指宿医療センター
- ㉚南九州病院

### 沖縄県

- ㉛沖縄病院
- ㉜琉球病院

## 九州グループ28病院の特色

急性期			急性期+慢性期		慢性期	
500床以上	350床以上	349床以下	複合		障害	精神
九州医療センター	小倉医療センター	佐賀病院	福岡病院	熊本南病院	大牟田病院	肥前精神医療センター
長崎医療センター	九州がんセンター	大分医療センター	福岡東医療センター	熊本再春医療センター	長崎病院	長崎病院
熊本医療センター	嬉野医療センター	都城医療センター	東佐賀病院	宮崎東病院	西別府病院	菊池病院
	別府医療センター	指宿医療センター	長崎川棚医療センター	沖縄病院	宮崎病院	琉球病院
	鹿児島医療センター					南九州病院

## 人事交流

NHO以外の病院や行政機関などで働くことで薬剤師としての知見がさらに広がる！

### 国立ハンセン病療養所

熊本県 菊池恵楓園

鹿児島県 星塚敬愛園、奄美和光園

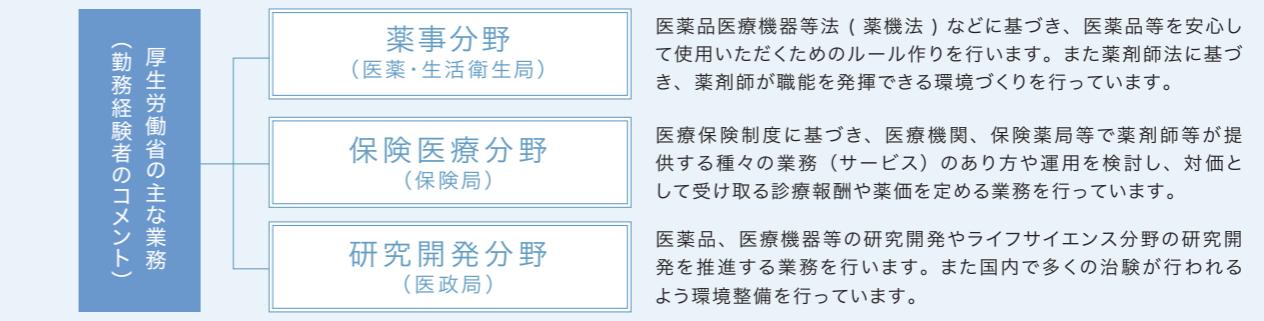
沖縄県 沖縄愛樂園、宮古南静園

### 国立病院機構本部(治験推進室)

東京都 治験を実施する病院の実態把握、NHO各病院に対する指導及び支援、中央治験審査委員会における審査を円滑に実施し、NHO各病院での迅速で質の高い治験の実施を統括しています。また、各病院の進捗を管理し、治験期間の短縮、症例集積の向上を図るなど、国、製薬団体等と協力し、わが国の治験を推進する役割を果たしています。

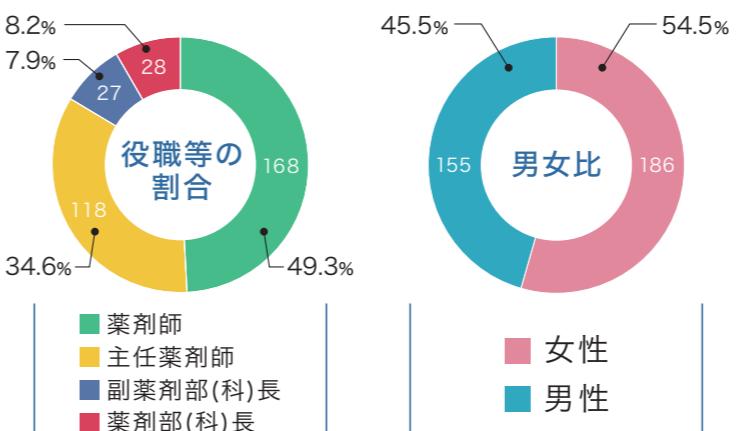
## 厚生労働省など

厚生労働省への人事交流を行っています。人事交流期間が終了し病院に帰任した後は行政での経験を生かして活躍しています。厚生労働省のほか、医薬品医療機器総合機構(PMDA)や日本医療研究開発機構(AMED)との人事交流も行っています。

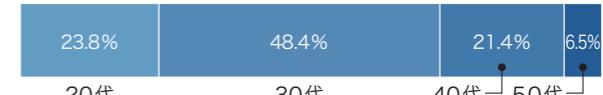


## 九州グループの薬剤師の構成

令和5年4月1日現在



## 年齢別割合



## 平均年齢

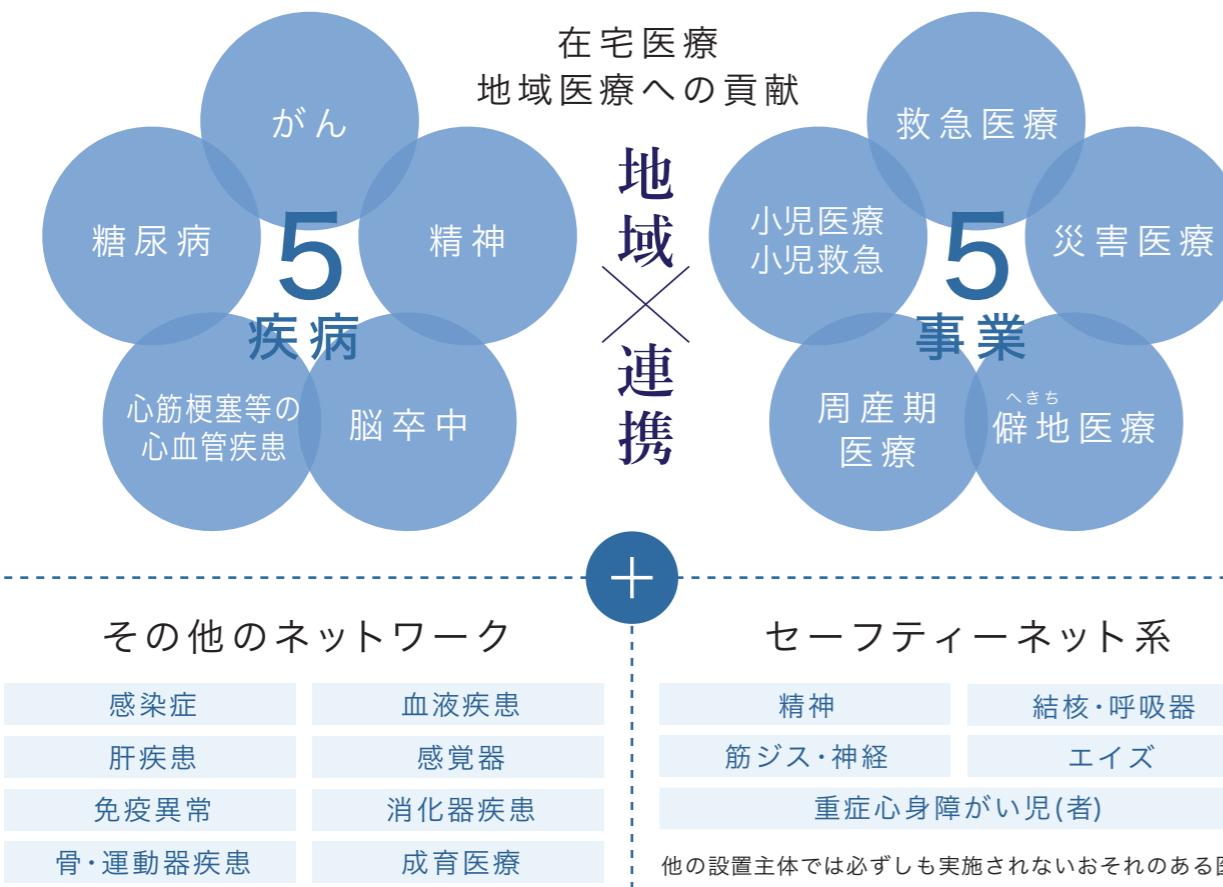
35.7歳 72.1%  
その内 20・30代

定数 350名

# 国立病院機構が 目指すもの

*Purpose of the NHO.*

がん・循環器病などの高度先駆的医療、災害医療や国際的感染症への対応、重症心身障がい・神経筋疾患など、民間での対応が困難な医療や、国をあげて取り組まなければならない疾病に対して、医療を展開するとともに、地域のニーズに応じた医療の提供に向か、日々たゆまぬ努力を行っています。



## NHO薬剤師の主な活動

### 救急医療

救急領域は、全身管理を必要とするため使用する薬剤が多く、その中で薬物療法の有効性・安全性の向上に努めています。副作用の未然防止や薬剤の使用方法等に関するエラー防止など、患者さんのために他職種と連携し最適な治療方法を模索する日々にやりがいを感じています。



ICUにて活動する薬剤師の様子

### 周産期医療

成育医療を担う病院では、薬剤部で無菌調製業務を行っています。NICUでは体重が1Kgに満たない患児もいるため、TPNの混注で糖液、アミノ酸、ビタミンなどを正確に調製する必要があります。薬剤師が貢献しています。



TPN 調製の様子

### 新興感染症対策

国立病院機構は国からの要請に基づき積極的に新型コロナウイルス感染症への対応を行っており、令和2年1月にダイアモンドプリンセス号への医療従事者の派遣、全国に先駆けたワクチン接種への対応など薬剤師も積極的に支援活動に参加しました。



ダイアモンドプリンセス号の船内活動の様子

### 災害医療

熊本地震での医療活動

平成28年4月に熊本で2度の大きな地震が発生し、全国からNHOの医療班やDMATが支援に駆けつけ、薬剤師も医療班の一員として支援活動を行いました。また医療機関の薬剤師は、他の倒壊した病院から送られてくる患者を含め熊本の医療機能が停止しないよう活動を行いました。



臨時調剤室で相談を受けている様子

### 熊本県豪雨での医療班派遣

令和2年7月に起きた熊本県豪雨災害の際は、九州の各施設から医療班の一員として薬剤師も支援活動に参加し、主にくすりに関する知識を活用して活動を行いました。



ブリーフィングの様子

### SPECIAL TOPICS 人事異動に関するQ&A

#### Q1. 異動のメリットはありましたか？

- ◆異動により心機一軋、職場を辞めることなく新たな環境で仕事を行うことができた。
- ◆各県の『文化』・『食』等を体験することができた。
- ◆新たに人材が入れ替わることで、仕事の質や薬剤師として知識の向上が期待できること。
- ◆急性期や慢性期など病院によって様々な業務、診療科を経験できた。
- ◆異動により新しい出会いがあり、薬剤師だけでなく他部門のスタッフを含め人脉が広がった。

#### Q2. 異動して生活に変化はありましたか？

- ◆異動に伴い単身赴任になった。
- ◆異動に伴い家族で引っ越したため、家族みんなの生活環境が変わった。
- ◆結婚を機に希望施設へ異動となり、ライフステージに合わせて希望を考慮してもらえた。

NHOは国内最大のネットワークを有する病院グループで、様々な病院で勤務することで「薬剤師としての大きな成長」と「広い人脈」を得ることができる組織です。また福利厚生も充実しておりワーク・ライフ・バランスを実践できます。

#### Q3. 異動して困ったことはありましたか？

- ◆病院によってシステムなどが異なるため、慣れるのに時間がかった。
- ◆子供の保育園への送迎などでフルタイムでの勤務が困難となった。

#### Q4. 困った際どのように解決されましたか？

- ◆上司、先輩、同僚などに相談し、アドバイスを受けた。
- ◆NHOのネットワークを活用し、他施設の状況などを参考にした。
- ◆「育児時間」や「育児短時間休業」などの制度を活用して、仕事と育児を両立することができた。



# 業務 病院薬剤師としての

総合的にスキルアップができ、  
薬の専門家として着実に  
成長します。

Dispensing services  
Formulation services  
Injection services  
Ward operations  
Outpatient services  
Team medicine  
Education and training (student training, etc.)  
Anticancer drug preparation  
Perioperative services  
Clinical trial operations

**Work**  
as a hospital pharmacist



## 01. 調剤業務

医師の処方オーダーに基づき、患者さんが薬を適切に使用できるように調剤する仕事です。調剤は、単に薬を用意するだけでなく、【薬の量は適切か?】【飲み合わせは大丈夫か?】などをチェックし、疑義のある場合には、処方した医師に確認し、患者さんが安全・適正に薬を使用できるように業務を行っています。



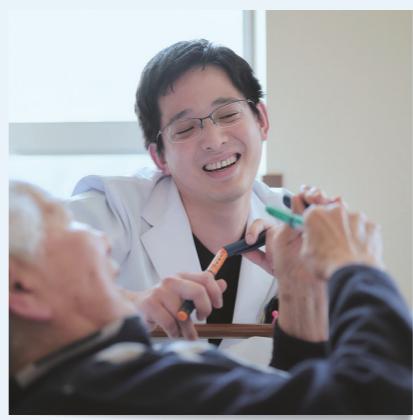
## 02. 製剤業務

患者さんの個々の病態に合った薬が販売されていない場合や一般に使用されている医療用医薬品では十分な効果が得られない場合など、薬物治療上のニーズに応じて個々の患者さんに合わせて薬（院内製剤）を調製します。依頼された製剤については、調製方法、保管方法や適切で安全に製剤として使用できるなどを薬剤師の視点でよく検討します。院内製剤によって治療効果が期待でき患者さんの QOL (Quality of life) の向上につながります。



## 03. 注射業務

医師の注射処方にに基づき、患者さんに注射薬が適切に投与されるように患者さん毎に調剤します。注射薬は、一般に効果が強く投与後の作用が早いため、使い方には特に注意が必要です。注射薬の調剤時には、【投与量は適切か?】【投与速度は適切か?】【配合変化は大丈夫か?】などをチェックし、疑義のある場合には、処方した医師に確認し、患者さんへ安全な医療を提供できるようにしています。



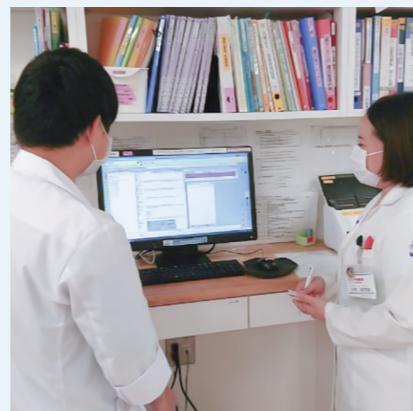
## 04. 病棟業務

入院時に他の病院で処方された持参薬を確認します。また、入院中の患者さん一人一人に薬の効果や服薬方法、副作用などについて説明書などを用いて分かりやすく説明し、副作用を含めた治療後の状態確認も行います。退院時には入院中に服用した薬や退院時に持ち帰る薬の情報をお薬手帳などに記載し、入院中の情報を他の病院や薬局等に提供します。



## 05. 外来業務

サプリメントを含めた服薬状況、アレルギー歴、副作用歴等の確認をしています。また、手術前には院内のルールに従い周術期管理に影響を及ぼす可能性のある薬について服用を中止する薬の種類や中止する時期等を患者さんにお伝えし、入院後に予定通り手術ができるようサポートしています。さらに、吸入薬、自己注射薬の使用方法の説明等も行っています。



## 06. チーム医療

医療職として一番重要視していることは、各専門分野で役割をまとうし、それぞれが活躍して患者さんに最善の治療を提供することです。薬剤師としての専門性を生かして、感染症、がん、栄養、循環器、精神科リエゾン等の領域でチームの一員として頑張っています。



## 07. 教育・研修 (学生実習等)

薬学部生の長期実務実習に対して資格を持った薬剤師を中心に、病院全体の業務について実践を通じて指導しています。主に病院でしか体験できないことを重視して各病院の特徴に合わせた教育・研修を行っています。また日々の業務や研究等に対し、先輩薬剤師は優しく、時には厳しく後輩薬剤師の指導を行っています。



## 08. 抗がん剤調製業務

抗がん剤のレジメン（治療計画書）の管理を行います。患者さんへ抗がん剤を投与する際には、抗がん剤の調製を安全キャビネット内で閉鎖式器具等を使用しています。調製前には必ず投与量や患者さんの検査値等の確認を行い、疑義がある場合は処方した医師に確認し患者さんに安全に投与できるように業務を行っています。



## 09. 周術期業務

NHOのネットワークを活用し、治験の推進と円滑な実施に積極的に取り組んでいます。九州グループでは 13 施設に治験主任を配置し、「薬に関する知識を生かした治験薬管理業務」「医師・看護師など治験に関わるスタッフとの調整を行うコーディネーター業務」「治験審査委員会の運営や文書管理などを行う事務局業務」を行っています。

# 臨床研究の推進・専門薬剤師の育成

～日常業務の中のクリニカル・クエスチョンを研究に！～

## 論文実績

令和元年度	令和2年度	令和3年度
4報	11報	6報
小倉医療センター	九州医療センター（2報）	九州医療センター（3報）
福岡東医療センター	長崎医療センター	東佐賀病院
熊本医療センター	長崎川棚医療センター	鹿児島医療センター
都城医療センター	熊本医療センター	琉球病院
	別府医療センター（4報）	
	鹿児島医療センター（2報）	

◆九州地区国立病院薬剤師会では、薬剤師の研究活動を支援するため、研究への助成を行っています。

◆国立ハンセン病療養所を含めた33施設を対象に、多施設のデータ収集、研究の支援を行っています。

◆平成25年度以降、6課題に対し研究への助成・支援を行っています。

研究代表施設  
令和3年度 九州医療センター

「非小細胞肺癌に対する免疫チェックポイント阻害剤とプラチナ製剤併用療法による有害事象のリスク因子解析」

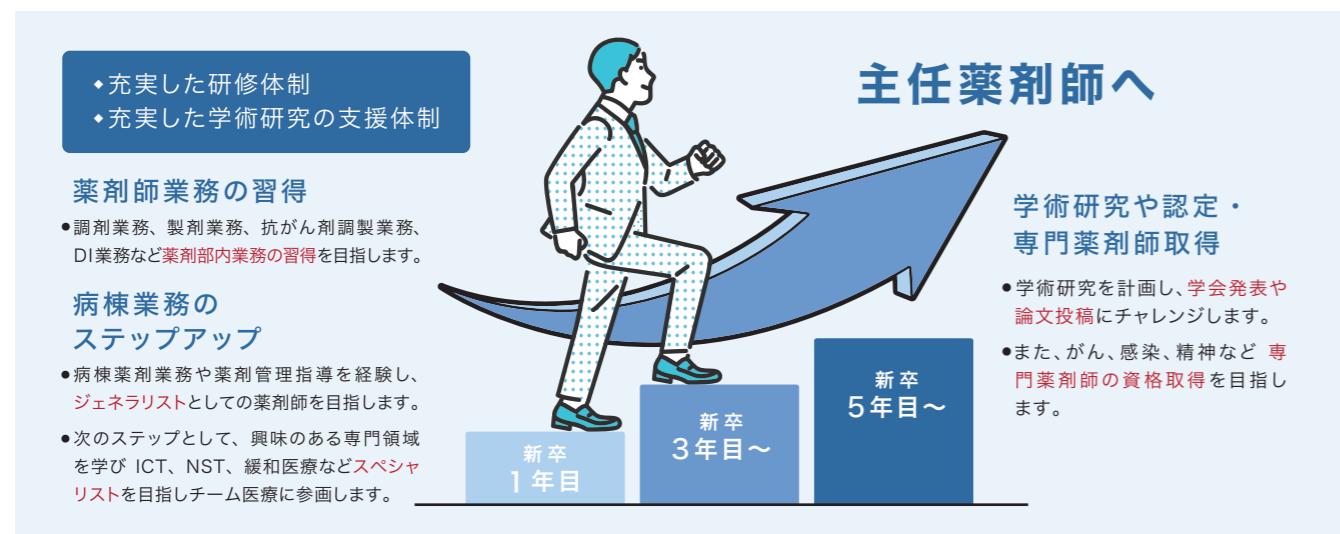
## 九州地区国立病院薬剤師会 多施設共同研究への助成

## 主な専門薬剤師等の取得状況

認定組織	名称	取得者数
日本病院薬剤師会	感染制御専門薬剤師	4
	感染制御認定薬剤師	10
	精神科専門薬剤師	1
	精神科薬物療法認定薬剤師	3
	HIV感染症薬物療法認定薬剤師	2
	がん指導薬剤師	1
日本医療薬学会	がん専門薬剤師	8
	医療薬学指導薬剤師	11
	医療薬学専門薬剤師	25
ICD制度協議会	ICD	1
日本臨床薬理学会	日本臨床薬理学会認定CRC	16

R3.7.1現在

## キャリアパス（全体像）



## A Day of a ある若手薬剤師の1日 Rookie pharmacist.

長崎医療センター 薬剤師  
中川 未菜  
長崎国際大学卒 令和2年度入職



# 独占インタビュー！

## 私の目指す薬剤師像～こんな薬剤師になりたい～

若手薬剤師に次の三つの質問に答えていただきました。

Q1：数ある職場でNHOの薬剤師になることを選んだ理由を教えてください。

Q2：現在、主に行っている業務を教えてください。

Q3：今後どのような薬剤師を目指したいですか？



南九州病院 薬剤師  
平成30年度入職  
**浦 更紗**  
崇城大学卒

- A1.**  
転勤がありますが施設により急性期病院から慢性期病院と様々な特色がありその分多くの経験ができると考えたため。
- A2.**  
主に調剤、病棟業務を行っています。病棟業務は小児科や消化器内科などの混合病棟を担当しています。またNSTメンバーとしてチーム医療に参加しています。
- A3.**  
チーム医療を行っていく上で多職種との連携が大切であるため患者さんや医療の現場から信頼される薬剤師を目指していきたいです。



鹿児島医療センター 薬剤師  
平成30年入職  
**谷本 憲哉**  
崇城大学卒

- A1.**  
(当時どの分野を専攻して進んでいくのかが自分で定まっていなかった中で) NHOは5疾患・5事業の役割を担っていること、希望によっては厚生労働省に出向することも可能であり、幅広い分野を学ぶことができるからです。
- A2.**  
入院および外来患者の調剤・監査業務のほか、抗がん剤調製、病棟業務を行っています。またNSTに参加しています。
- A3.**  
がん薬物療法だけでなく他の領域の薬物治療について広く学び、多職種からも求められるジェネラリストを目指したいと思います。



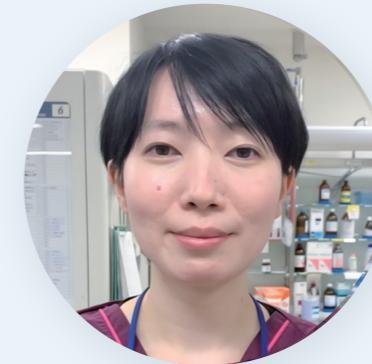
九州がんセンター 薬剤師  
平成31年度入職  
**福泉 智子**  
福岡大学卒

- A1.**  
NHOでは施設間の異動があり、幅広い知識の習得と経験を積みスキルアップできる良い環境だと考えたからです。
- A2.**  
A3.
- がん薬物療法だけでなく他の領域の薬物治療について広く学び、多職種からも求められるジェネラリストを目指したいと思います。



熊本医療センター薬剤師  
令和2年入職  
**松下 鑫介**  
熊本大学卒

- A1.**  
ジェネラリストを目指す上で、色々な診療科・システムを経験できるという点で、病院間の異動があることを魅力的に感じたからです。
- A2.**  
調剤、注射の中央業務、無菌・抗がん剤調製、外科病棟での病棟業務、加えてICT/ASTチームにも所属しており、環境ラウンドや多職種でのカルテ回診を行っています。
- A3.**  
薬剤師ならではのアプローチを身につけ、感染分野をはじめとする様々な分野において質の高い治療に貢献できる薬剤師を目指しています。



長崎医療センター 薬剤師  
令和2年度入職  
**津山 昌子**  
九州保健福祉大学卒

- A1.**  
薬剤師としてのキャリア形成のため、若い間にできる限り多くの経験を積みたいと考えました。NHOには大小さまざまな病院があり、多くの疾患を経験することができます。また厚生労働省やPMDAとの人事交流も大きな魅力を感じて入職を決めました。
- A2.**  
現在携わっているのは、大きく分けて「内服・注射の調剤監査」と「病棟業務」の2つです。特に病棟業務として、入院患者さんへの服薬指導に力を入れて活動しています。
- A3.**  
まずは薬剤師としてジェネラリストを目指しつつ、興味関心のある分野を見つけて専門性を身に着けていきたいと考えています。



別府医療センター 薬剤師  
令和3年度入職  
**衛藤 喬瑛**  
長崎大学卒

- A1.**  
急性期医療の現場で幅広い症例、薬剤に触れながら、1日の内に様々な業務を遂行できる別府医療センターに魅力を感じたからです。
- A2.**  
半日は消化器内科、脳神経内科にて病棟業務を行い、半日は調剤業務、病棟からの問い合わせ対応等を行っています。夜勤時はTPN調製も行います。
- A3.**  
まずは幅広い分野において一定の知識や技能を習得したいです。その上で先輩方のように興味のある専門領域の知識を深めていきたいと思います。

NEW PHARMACY Interview!

# NHOで働くメリット ワーク・ライフ・バランス

## Q1. 福利厚生はしっかりしている?

A. 入職とともに厚生労働省第二共済組合に加入します。共済組合では、出産費、高額療養費、傷病手当金など法律に定められた給付の他に、診療費の一部負担戻戻金などの共済組合が独自に行う短期給付事業と、厚生年金（退職・障害または死亡にかかる年金）などの事業を行う長期給付事業、人間ドック補助などの福祉事業の3つを柱とする事業を行っています。通院、入院にもしっかりとした給付があり、その他にも補償等が充実していて安心です。

## Q3. 出産・育児サポートは?

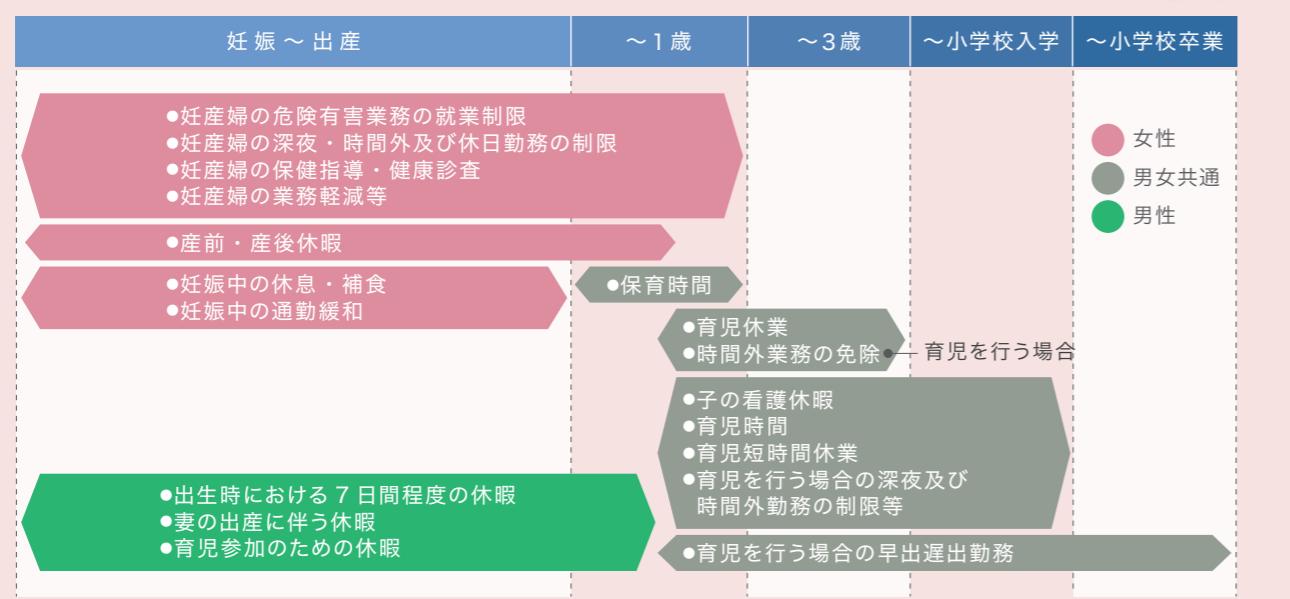
### A. 出産・育児の手当

産科医療補償制度に加入している医療機関等で分娩をした場合、出産時には、共済組合から出産費として、子1人につき42万円の給付金が支給されます。また、子1人につき4万円の出産費附加金も支給されます。さらに、産前休暇、産後休暇中は保険料が免除されます。子が1歳となるまでの間は、雇用保険から育児休業給付金が支給されます。また、育児休業中は共済組合に継続加入でき、保険料は免除されます。

### 出産・育児にかかわる休暇・休業

女性職員は出産予定日の6週間（多胎妊娠の場合は14週間）前からは産前休暇、出産日の翌日から8週間は産後休暇を取得することができます。また、男性職員は、妻の入院から出産日後2週間までの間に、入退院の付添い等のため、2日の休暇を取得することができます。また妻の産前産後休暇中に出産にかかる子または小学校入学前の子を療育する場合、5日の休暇を取得することができます。なお、女性・男性職員共に子どもが3歳となる誕生日の前日までは、育児休業を取得することができます。

## 出産・子育てに関する制度の利用可能期間



国立病院機構は、職員の皆さんに気持ちよく働いていただけるよう、ワーク・ライフ・バランスを重視しており、出産・子育ても働きやすい環境です。育児支援にも力を入れており、職員が働きやすい職場づくりを目指しています。

## Q2. 勤務時間や休暇はどのくらい?

A. 勤務時間は、4週間を平均して1週間にについて38時間45分です。なお、夜勤や宿日直勤務の有無など、各病院の実情に応じた勤務体制を採用しています。休日は、原則として、4週間に通じて8日となっています。休暇については、心身のリフレッシュのための「年次休暇」や、病気やけがによりやむを得ず勤務できない場合の「病気休暇」、結婚や出産・育児のための「特別休暇」などがあります。家族が病気やけがなどで介護が必要な場合は、「介護休暇」を取得することもできます。

# NHOは仕事と子育てを両立できる職場 ～周りの方に感謝の気持ちを～

充実した制度で  
安心して子育てをすることができます。

東佐賀病院 主任薬剤師

大森 啓子 福岡大学卒 平成20年度入職

私は、出産後、子が1歳を迎えてから職場復帰しました。現在は朝1時間・夕1時間の育児時間を取得して勤務しています。子供が発熱等となると保育園から呼び出しがあり、休暇を取らなければならないこともありますが、“特別休暇 子の看護”の制度を利用し、1年間で5日間の休暇を取得できる制度があり、無理なく働くことができています。よく風邪をひく我が家にとっては大助かりな制度です。そんな休みがちな私でも、通常の調剤業務だけでなく、チーム医療にも関わらせていただき、感謝しています。休暇が多くなってしまっても、“子育て中は仕方ない”という周囲の配慮に助けられています。また上司・職場同僚の配慮で、当番も免除してもらっています。仕事をしながら、幼い我が子とのプライベートな時間をたくさんることができます。



長期の育児休業後も、周りの  
サポートで安心して復帰できました。

福岡病院 主任薬剤師

永田 祐子 九州大学卒 平成22年度入職

私はNHOに入職して12年目の薬剤師です。子供を3人抱えながら、仕事に子育てにと毎日慌ただしく過ごしています。これまでに第一子の出産、第二・第三子の出産のため、2回の産前産後休暇、育児休業を取得させていただきました。2回とも1年以上の休業を取得させていただき、子供達が無事1歳を迎える日まで、目まぐるしく成長していく過程を間近にみることができました。仕事に復帰した後は子供が熱を出したり、私自身も体調を崩し仕事に穴をあけてしまったりと、迷惑をかけっぱなしですが、周囲の方々にサポートしていただいたおかげで何とか仕事を続けられています。また同世代の女性薬剤師が同じように仕事に子育てにと頑張っている姿をみながら、私自身も大変励まされています。困ったときはお互い様！の気持ちで薬剤師同士が協力しあい、医療に向き合っている大変魅力ある素晴らしい職場だと思っています。



Voice 02.

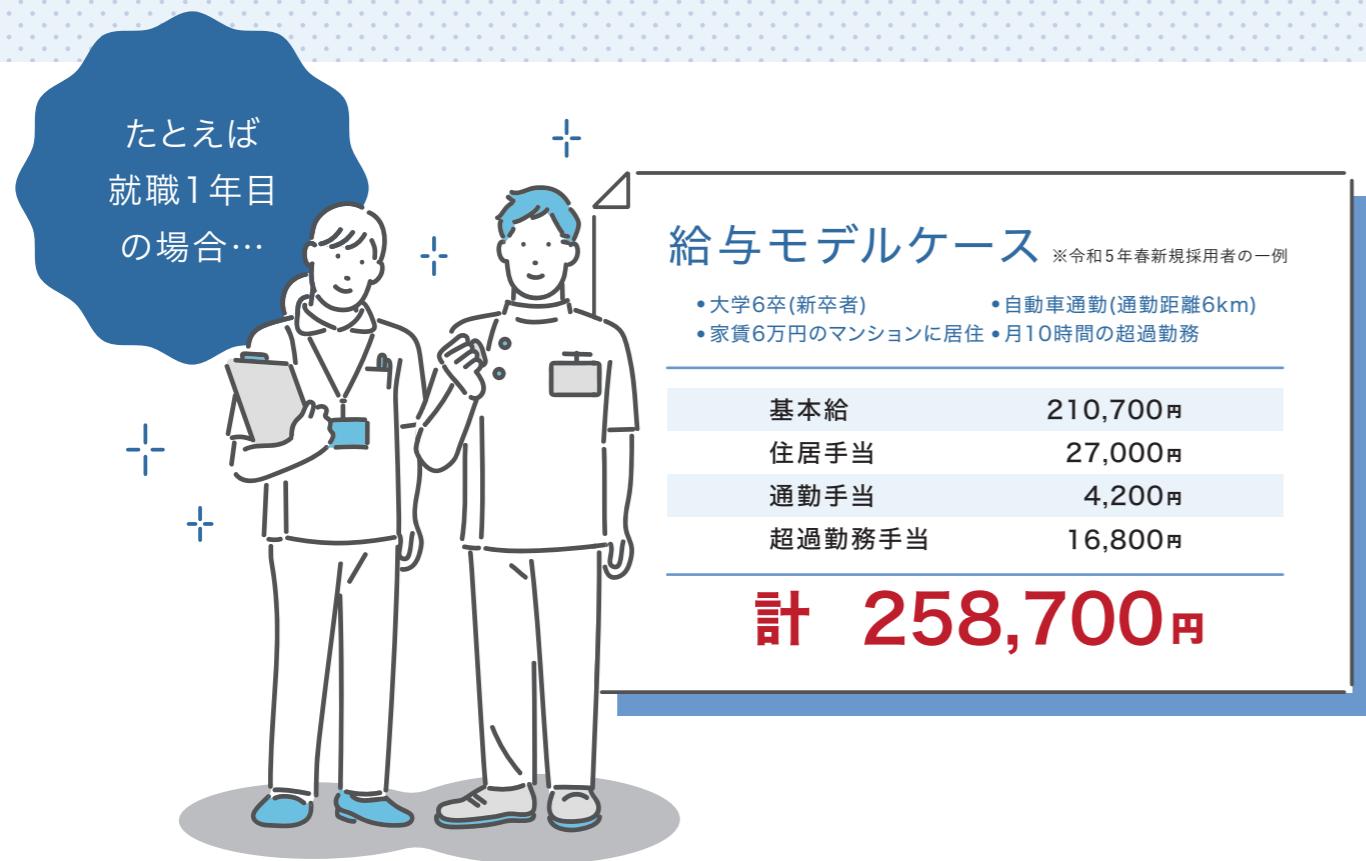
Voice 01.

気になる  
「お金」のこと。

*The Money you care about.*



あなたの給料は、  
支給されます。  
条件に応じて諸手当がプラスされます。  
給与支給のベースは「基本給」ですが、  
独立行政法人国立病院機構職員給与規程により



## NHOで働くメリット

安定した待遇とキャリアアップ

### 賞与・昇給について

#### 賞与(ボーナス)

4.2ヶ月分 / 年間

#### 昇給

1回 / 年間

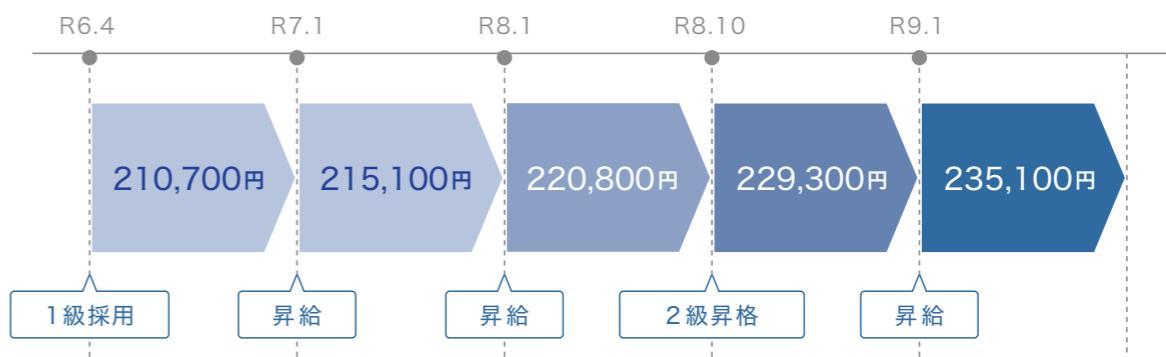
※令和3年度実績

### 諸手当(条件に応じて下記の手当を加算)

住居手当	借家は最高月額 27,000円
通勤手当	月額 55,000円まで全額
地域手当(都市手当)	地域により支給率が異なる
医療専門資格手当	がん専門薬剤師:月額 3,000円

※その他、扶養手当、時間外勤務手当、宿日直手当等給与規程に基づき支給

### 採用から昇給、昇格の例



※毎年1月に昇給 新卒の場合、3年目の10月に2級昇格  
※業績評価制度に基づく評価結果により、昇給号俸の変動有

### 将来の年収は…

